※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　探究科

教科	探究	科目	グローカル探究Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローカル探究Ⅰは自分の興味ある内容を探究できる科目です。研究手法を学び、ぜひ自分のやりたいことを見つけ深く深く探究してください。この科目に答えはありません。自ら考え自ら学ぶ姿勢を大切にし、世の中の事象に目を向けグローカルリーダーをめざしてください！

2　学習の到達目標

探究活動の基礎を学び、様々な活動を通して思考力・判断力・表現力を養いグローカルな視野とリーダーとしての資質の育成を次のとおりめざす。

（１）実験方法や調査法を学び、適切な情報を得るための方法に関する知識や技能を身につける。
（２）探究を通して主体的に課題発見する力と問題を解決するための思考力を身につける。
（３）地域フォーラムで主体的に多くの発表を見学し、大きな舞台での表現力（プレゼンテーション能力）を身につける。また、質疑応答などを通して自分たちの探究に関する改善点や考察ができる思考力・判断力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。	・課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。	・自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
前期	課題研究スタートアップ	「グローカル探究Ⅰ」 オリエンテーション 本学習活動について理解する。 学問しらべ 課題研究の楽しさや進め方ついて理解する。	a:課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 c:自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察
	オムニバス	サイエンストレーニング 本研究につながる数値化できる実験を体験する。 与えられた題材を基に実験を行いデータ化・グラフ化を行うことで相関関係を考察する。 マストレーニング 数学の探究を始めるにあたって必要な，思考力や記述力を育成する。 自身で設定した問題に対して，厳密で分かりやすい模範解答を作成する。 アカデミックライティング 与えられたテーマから結論に至るまでの論理構成を考える。 根拠を裏付ける資料やデータ、文献の探し方や調査方法を学び、その重要性を認識する。 章立ての方法や出典の示し方など、論文の基本的な書き方を学ぶ。 データサイエンス 実験により得られたデータの相関や価値の創出を行う統計的手法を学ぶ	a: 課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※令和４年度以降入学生用

後期	課題研究の計画	後期前半はオムニバスを展開する。 実施計画書作成 文理選択後、自ら選択したゼミで研究グループに分かれ，これまで学んだことをもとに，課題研究の嫉視計画書を作成する。	a:収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察
		地域フォーラム 地域フォーラムでは地域からの研究発表を聞く。上級生の研究発表見学を通して地域と交流し，ディスカッション力を向上させる。フォーラムという公開討論会について体験する。	a: 自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b: 自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ちその探究に意欲的に取り組もうとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度